



医療法人 清潮会 三和中央病院 広報誌

2022年冬発行 No.28

# POCO a POCO

ポコ・ア・ポコ

## 基本理念

### 安心できる、心暖まる医療

1. 私たちは誠実で親切な心をもって医療に従事します
2. 私たちは人権を尊重した良質な医療を提供します
3. 私たちは地域精神医療と地域ケアを実践していきます

POCO a POCO(ポコ・ア・ポコ)とは……

ポコ・ア・ポコとは少しずつという意味があり、何事も少しずつ、徐々に良くなっていければなどの思いを込めてみました。

発行人：塚崎 稔

発行所：長崎県長崎市布巻町 165-1

TEL 095-898-7511・FAX 095-898-7588

<http://www.sanwa.or.jp>



デイケアメンバー  
画：稲員智子



## 年頭のご挨拶



医療法人 清潮会 理事長 塚崎 寛



皆様、新年おめでとうございます。今回は短い年末年始の休暇になりましたが、どの様なお正月を迎えられましたでしょうか？

2年連続となるコロナ禍の中でのお正月となりました。巷では最新型で感染力の強いオミクロン株のコロナ感染症の蔓延やインフルエンザも流行しそうと言う事で、心配で外出を控え、静かなお正月を過ごされた方も多いと思います。コロナ感染症との闘いは人類史上とても重大な出来事となりました。

感染の蔓延と予防ワクチン、治療薬の開発とのいたちごっこ、何れは免疫の獲得も進み、徐々に一般的な流感並みになって行くにしても、言うまでもありませんが、高齢化社会、あるいは高齢者の方々をお預りしている病院・施設に於いては、万全なる感染防止対策を講じなければなりません。宜しくお願い致します。

私的な事になりますが、私は昨年7月より、国際ロータリー第2740地区（長崎・佐賀エリア）のガバナーを拝命致しました。2,150名の仲間と、国際奉仕・社会奉仕・青少年育成、国際平和の構築と言った目的のため、60歳半ばを過ぎ、老体に鞭打ちながら何かと慌ただしく動いております。

その分院長はじめ、皆様方にはご迷惑をお掛けしておりますが、ロータリーのガバナーに選出された企業人として、恥じる事のない様に、鋭意努力している次第であります。本年もどうぞ宜しくお願い致します。

## 三和中央病院開設20周年

医療法人清潮会三和中央病院は、旧塚崎病院と旧三和病院が統合して2001年（平成13年）12月1日に長崎市布巻町に開設されました。今年で20年目を迎え、人間で言えば成人となります（内親王愛子様と同じ誕生日です）。これもひとえに地域の皆様方、患者様、ご家族様の多大なるお支えによるものです。ここに感謝申し上げますとともに厚く御礼申し上げます。三和中央病院はこれからも地域医療に全力で尽力してまいりますので、どうぞ今後ともよろしくお願い申し上げます。



建設中の三和中央病院（2001年10月）



旧塚崎病院から患者さんの引っ越し（2001年12月1日午前中）



完成した三和中央病院（2001年12月1日）



三和中央病院に無事到着（2001年12月1日午後）





## 当院の認知症に対する取り組みについて

2000年に介護保険がスタートして、介護保険を利用できるデイケア（通所リハ）やデイサービス（通所介護）は徐々に増え介護資源が充実してきましたが、長崎市の南部地域において現在の医療保険での重度認知症患者デイケアの施設がありません。今回、南部地域における重度認知症患者デイケアの必要性が早急と塚崎院長が考えられ、令和4年6月（予定）から、当院も重度認知症デイケアを立ち上げることとなりました。

では重度認知症デイケアとは何かと言うと、精神科の病院・診療所に設置される認知症専門の通所医療施設です。介護保険適応の通所サービスとは異なり、認知症における行動・心理症状（以下、BPSD）が著しいMレベル（認知症高齢者の日常生活自立度）の認知症者を対象としたデイケアで、精神科医師が診療計画を作成し計画的・医学的な管理を行い、多くの専門職（看護師、作業療法士、精神保健福祉士、公認心理師、介護福祉士など）が手厚く配置されている認知症専門の通所医療施設です。

更にBPSDについて、  
心理症状としては妄想、幻覚、せん妄、抑うつ、不安、誤認、睡眠障害。  
行動症状としては暴言・暴力、徘徊、不穏、焦燥、逸脱行為、性的脱抑制、落ち着きのなさ、叫声などがあげられます。

重度認知症患者デイケアの目的は

- ①介護の負担を軽減 ②認知機能の進行を遅延・改善する
- ③心身機能とADLを維持・改善する ④BPSDを予防・改善することです。

このような目的で介護保険とは違い、治療としての医療保険サービスを行います。

また、精神科の診療は、患者本人および家族と長期にわたって関わる事が多く、他科よりも伴走する診療が求められています。認知症は、認知機能が徐々に低下していく疾患です。重度になる前の段階から早期に緩和ケアも含めてアプローチを始めておくことも重要です。現状生活の時点でみられる認知症のBPSDや、今後の現状生活の認知機能障害の状態が低下し、さらなるBPSDが加わり、意思決定能力が低下していく可能性が出てきます。その時にどのような選択をするのか等を本人、家族と事前に協議するACP（アドバンス・ケア・プランニング）や、緩和的アプローチは重要です。重度認知症患者デイケアにとって、緩和ケア的アプローチも重要な役割を担っていると思われます。

当院では認知症治療病棟に加え、新しく認知症専門医（馬場公文医師）と専門スタッフが認知症ケア病棟を立ち上げ、これから患者本人・家族だけでなく地域に対しても認知症の正しい知識や理解を啓発していきます。



**アルコール  
依存症診療  
ネットワーク  
会議を  
行いました**

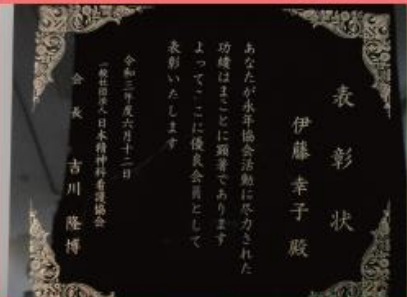


長崎県より令和3年度長崎県アルコール依存症診療ネットワーク構築推進事業の委託を受け、令和3年10月15日三和中央病院にて『アルコール依存症診療ネットワーク会議』を開催いたしました。アルコール依存症専門医療機関である当院を中心に、内科、救急等の一般医療、一般の精神科医療機関、白助グループ等の関係機関等の連携体制の構築を図る目的で各機関より連携についての活発なご意見をいただきました。お忙しい中ご参加いただきありがとうございました。 医療社会福祉部 徳住

**日本精神科看護協会から表彰されました**



看護師 伊藤 幸子



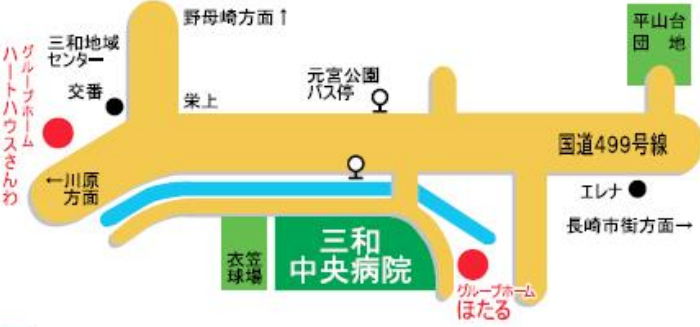
18年間、日精看の役員としてがんばってきました？素敵な先生や先輩方、そして会員の皆様に出会えたこと、多くの経験が私の宝となりました。何よりいつも楽しかったこと、感謝です!! ありがとうございました。



**職員の  
趣味・特技に  
PINT  
第3回**

**看護師 伊藤 幸子**  
幼い頃から、赤毛のアンや、大草原の小さな家のような、ぬくもりのある生活に憧れてきました。そして今、パッチワークや刺しゅう、編み物等の手作りをしたり、雑貨を集めたり、ドライフラワーを作ったりと、毎日の生活を楽しんでいます。

○三和中央病院ホームページでは、新着情報・学会報告・今後の予定などリアルタイムで更新しています。詳しくはこちらまで→ <http://sanwa.or.jp>



- |   |  |
|---|--|
| <p>医療法人 清潮会 <b>三和中央病院</b><br/>                 診療科目: 精神科・心療内科・内科・歯科<br/>                 〒851-0494 長崎県長崎市布巻町 165-1<br/>                 TEL 095-898-7511・FAX 095-898-7588<br/>                 E-mail: info@sanwa.or.jp</p>   | <p>医療法人 清潮会 <b>あんしん</b><br/>                 訪問看護ステーション<br/>                 〒851-0494 長崎県長崎市布巻町 165-1<br/>                 TEL 095-893-8633<br/>                 FAX 095-893-8677</p> |
| <p>グループホーム <b>ハートハウスさんわ</b><br/>                 〒851-0403 長崎県長崎市布巻町 72-1<br/>                 TEL・FAX 095-892-8780</p>   | <p>グループホーム <b>ほたる</b><br/>                 長崎県長崎市布巻町 624-1<br/>                 TEL・FAX 095-895-5550</p>   |
| <p>医療法人 清潮会 <b>さんクリニック</b><br/>                 診療科目: 心療内科・精神科<br/>                 〒850-0842 長崎県長崎市新地町 8-16 ミナトパークビル 4階<br/>                 TEL 095-895-8160・FAX 095-895-8161 <a href="http://www.sanwa.or.jp/sandclinic/index.html">http://www.sanwa.or.jp/sandclinic/index.html</a></p> |  |